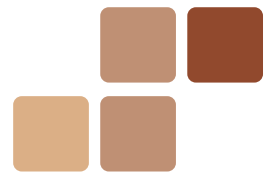




AGRI-COCOON

産学官民連携型農学生命科学研究インキュベータ機構
農学におけるバイオマス利用研究フォーラムグループ



平成26年度 バイオマス利用研究特論 I 第6回

バイオエタノールの生産技術

講演



徳安 健

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
食品素材科学研究領域 糖質素材ユニット長

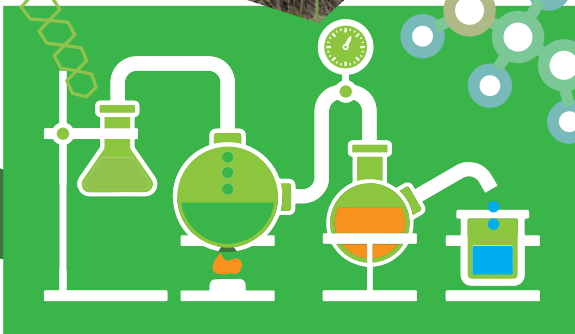
コーディネーター



鮫島 正浩

東京大学大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 教授

我が国では、食料生産と競合しない植物繊維質からの燃料用エタノール生産技術開発により、地球温暖化抑制に加えて、エネルギー安全保障の高度化や地域活性化を目指す。本講演では、稲わら等草本原料からの国産エタノール生産技術の開発経緯、技術の詳細、展望等を中心に技術開発動向を概説する。



バイオマス利用研究特論 I の履修生のほか、興味をおもちの学生・教員の飛び入り参加を歓迎します。

2014年 **5月30日(金)** 16:40~18:20

教室：農学部2号館1階 化学2番講義室

information

アグリコクーン産学官民連携室

農学部3号館1階105A室

03-5841-8882(内線28882)

office@agc.a.u-tokyo.ac.jp <http://www.agc.u-tokyo.ac.jp>